

企業見学を受け入れた感想は？

「名南精密が何を作っている会社か知っていますか？」と聞くと、答えられる高校生はいませんでした。「企業見学会」などで、生徒さんや先生に弊社の存在や製品を実際に手に取り知ってもらう機会は、企業としてとても絶好のチャンスだと捉えています。

自社の魅力は？

丹波篠山で、世界を相手に「ものづくり」をしているのが弊社の一番のアピールポイントだと思います。また、地元の高校から就職する方も多いため、多くの先輩が在籍していることが安心感につながり、長く働ける環境というのも魅力の1つだと思います。



株式会社名南精密製作所
篠山工場 採用担当者



地元で働く

選択肢 Vol.4



「高校生 & 教職員対象 企業見学会」

参加者

3月4日(金)
篠山東雲高等学校
生徒約27人(2年生約16人、1年生11人)
教職員6人

3月7日(月)
篠山産業高等学校
生徒約70人、教職員4人
篠山鳳鳴高等学校
教職員1人

就職を希望する市内高校の2年生が製造、医療・福祉、サービス業などの市内企業14社を訪問し、日常業務や製造工程などを見学しました。

毎年この時期に計画していますが、今年は進路を相談する教職員にも参加を呼び掛け、進路指導担当教諭11人が参加しました。

丹波篠山市では、「地元で就職する選択肢」があることを高校生に伝え、企業の人材確保につながるよう、市内高校と連携し地元就職の促進に取り組んでいます。

創造都市課 ☎552-5106

市内高校の2年生は約320人で、そのうち、就職希望者は約3割の約90人。訪問を受け入れた企業は、次年度の採用につなげられるよう、班編成による少人数での見学や、イヤホンマイクを使った説明など、工夫を凝らして自社のPRをしました。生徒たちは、働く現場や事務所の様子、製造工程などを見学し、興味津々の様子。職場環境や商品の製造工程、社会貢献や企業が求める人材に関することなどの質問を行いました。



実際に見学してみた感想は？

思っていたより精密で細やかな作業をしているのに驚きました。自分が実際にできるかわからないけれど、世の中の誰かの役に立つ製品をつくる製造業は魅力的だと感じたので、やってみたいと思いました。

地元で働くイメージは？

このようなイベントがあると、事前に会社の雰囲気なども知ることができるので、地元就職を考えるキッカケになりました。今は市外で働くより地元就職の方が安心感があると感じているので、市内の企業のことをもっと知りたいと思います。



篠山産業高等学校2年生
岡茉莉さん

高校生の反応はどうでしたか？

非常に熱心に話を聞いてくれました。特に、大手自動車メーカーやアミューズメント業界などへ製品供給している自社製品に対する質問が多かったため、自社の仕事や取り扱い製品に興味を持ってもらえたと感じています。

一緒に働きたい人材は？

人材は、「時間をかけて大切に育てていく」ことを念頭に置いているので、どのような人でも受け入れが可能です。地元企業に就職してくれるだけで「大切な人材」となるので、職場環境の充実などにも力を入れて、安心して選んでもらえる企業をめざしています。



協和株式会社
篠山工場 製造部次長
横山武智さん

協和(株)を見学先に選んだ理由は？

もともと社名を知っていたのと、大きな工場があるなと思って興味があったのですが、詳しい業務内容やどのような製品を作っているのかを知らなかったため、実際に見てみたいと選びました。

見学してみた感想は？

自分の生活に身近なプラスチック製品から大手自動車メーカーのパーツまで幅広く製造されていて驚きました。そのほかにも、気になる製品が多くあったため、たくさん質問させてもらったのですが、丁寧に説明してくれて充実した企業見学でした。



篠山東雲高等学校2年生
小玉悠貴さん

市内企業の見学は初めて？

以前に教職員対象企業見学会に参加して、今回2回目です。どの工場も、働く環境を整理・整頓されていて、事故防止や安全への配慮を徹底されていることがよく分かりました。外観からは分からないこと、特に音やにおい、働く人々の表情は作業現場でしか知ることができないため、生徒たちにとって職場見学は進路選択の貴重な体験であると思います。

地元就職という選択肢について

生徒たちは、給与面や仕事のやりがいなどで就職先の企業を選定します。人材不足に悩む企業が多いと聞きますが、魅力ある仕事が増えれば、地元就職も増えると思います。また、企業への就職だけでなく、起業する人材を受け入れる地域の仕組みも必要です。



篠山鳳鳴高等学校
進路指導部
ふちかみかずよ
瀬上和義さん

市内企業の魅力や実際に働く人の声、求人情報など、就職に関する情報を掲載しています。就職を検討する学生、またその家族の人もぜひご活用ください。

(注) 学年・所属などは3月7日時点のものです。

丹波篠山市
しごと情報
サイト



今回掲載の
企業ページ
はこちら▶

株式会社
名南精密製作所



協和株式会社



参加企業

製造業	医療・福祉	その他サービス業
オーリス(株)、(株)かね徳、協和(株)、近畿酸素(株)、伸和工業(株)、相互印刷(株)、(株)藤枝研磨工業所、(株)名南精密製作所、吉野ゴム工業(株)	(福)福住山ゆりの里	(株)M&M(ドコモショップ)、関西興業(株)(オータニ広尾カントリークラブ)、(株)クインオート、丹波ささやま農業協同組合

黒大豆「“独自”の栽培あれこれ」

高い畝をつくる“独自”の農機具 「うねたてき」

これまでの日本農業遺産の連載記事では、認定された内容について市民の皆さんに広く知ってもらうことを目的に掲載してきました。

令和4年度は、日本農業遺産に関連した市民の皆さんからの疑問や関心に答えたり、生産組合や農家の皆さんらの取り組みについて焦点を当てたりと、「市民参画」を目的にします。

さて、丹波篠山の黒大豆栽培は高い畝がとて大きな特徴でした。実は、丹波篠山にしかない特別仕様の「畝立て機」があるのをご存じでしょうか。

高い畝は、トラクターの後部に装着するV字型の畝立て機で作ります。篠山盆地は粘土質の土壌が多く、他の地域と比べて農地の表土が深い特徴があります。そのため、農家や農機具メーカーなどが協力して、土をより高く確実に盛り上げ、排水性が高まるよう、通常機と比べてV字の切り込みを大きくした“高畝仕様”が開発されました。

畝づくりへのこだわりと技術によってうまれる高い畝は、伝統の証であり、農都・丹波篠山の誇りなのです。



高畝仕様は全長が長く、V字の形状が異なる。

畝立て機はトラクターのロータリーのさらに後部に装着



丹波篠山の黒大豆栽培・300年の歴史

日本農業遺産認定

ご意見 募集中です

送付方法

- 1) 電話・FAX
☎ 552-1114
FAX 552-2090
- 2) メール
norin_div@city.sasayama.hyogo.jp
- 3) ホームページ
下記の二次元コードを読み取ってください



紺綬褒章

井関道夫さん(曾地奥)

公益のために500万円以上寄付した個人、1000万円以上寄付した団体に贈られる紺綬褒章。受章された井関道夫さんは、令和2年11月に市に対して、「子どもの教育のために役立ててほしい」と1000万円の寄付をいただきました。井関さんが同章を受章したのは3度目。これまでの寄付総額は3,400万円に上り、市産木材を活用した学習机やいすなどの購入に活用されています。井関さんは、「子どもは宝。若いときの教育が人間を形成します。子どもたちを愛情をもってきちんと教育してほしい」と話されました。



褒章受章者

学生地域づくり・交流大賞

神戸大学地域密着型サークル・にしき恋



北山透さん(西紀南まちづくり協議会顧問)、北川晴香さん(にしき恋代表)、藤原佳子さん(にしき恋副代表)【左から】

コロナ禍でも継続して、地域を元気にするさまざまな活動に取り組む大学生グループなどの活動発表コンテスト「第2回学生地域づくり・交流大賞」(一般社団法人 全国農協観光協会主催)で、大賞を受賞された神戸大学地域密着型サークル・にしき恋。

にしき恋は、神戸大学農学部で学生たちが西紀南地区で活動したことがきっかけで2013年に結成されました。西紀南地区で農作業の手伝いや黒大豆の生産・販売、里山整備をはじめ、地域への貢献をめざしてプロジェクト活動も行われ、現在約150人(近隣の大学生、卒業生含む)が所属されています。

コロナで活動は休止となっていましたが、昨年10月に1年半ぶりに農業ボランティアを再開。参加人数を制限したり、動線を分けたりするなど、感染症対策に気を配り活動を続けてこられました。

受賞を受けて代表の北川晴香さんは、「地域の方々に大変お世話になり、10年近く活動を続けられていることにとっても感謝しています。今後も、地域の皆さんと深く関わり、活動を続けていきたいです」と抱負を語りました。



栄光輝く

長年の功績や日々の努力を裏らせ、
栄光に輝いた皆さんをご紹介します

陸上自衛隊中部方面音楽隊 コンサート 2022 in 丹波篠山

ぜひ、お越しください！

指揮/隊長 2等陸佐 伊東礼記

無料招待!

年間約100回に及ぶ演奏実績がある陸上自衛隊中部方面音楽隊。迫力ある音楽隊の演奏をお楽しみください!

6月19日(日) 14時開演
田園交響ホール

●往復はがきの記入内容

往信おもて	返信うら	返信おもて	往信うら
〒669-2332 丹波篠山市 北新町41 田園交響ホール	※何も記入しないでください	□ □ □ □ □ □ □ □ 応募者の 住所 名前	(1)郵便番号 (2)住所 (3)名前 (4)電話番号 (5)希望人数

応募方法
往復はがきでご応募ください。
※応募者多数の場合は抽選となります。
※当選はがき1枚につき2人まで入場できます(自由席)。
●応募締め切り 5月20日(金)必着
※当落通知は5月25日(水)発送予定。

問い合わせ 田園交響ホール ☎552-3600

大学連携でんしよばと

問い合わせ
神戸大学・丹波篠山市農村イノベーションラボ ☎506-6628
丹波篠山フィールドステーション ☎506-2366

ササる!協力隊

丹波篠山市地域おこし協力隊6人、 地域再生協働員1人の活動報告会を開催しました

3月10日に丹波篠山市民センターで、丹波篠山市地域おこし協力隊6人、地域再生協働員1人の活動報告会を開催しました。まちづくり協議会の役員などを中心に約40人が参加しました。地域おこし協力隊の概要説明に続き、3月で活動を終えた3人から、2年間の活動報告と今後の活動についての発表がありました。また、令和3年4月から活動している1年目の隊員3人と地域再生協働員が1年間の活動の報告をしました。その後、4月から活動を開始する起業支援型の新規隊員(6人)の紹介を行いました。

会場に来られていた方からは、「実際の活動現場を見たい」「隊員それぞれに個性的な活動をされていておもしろく拝聴させていただきました」「地域ごとに課題が異なっているのも興味深かった」など、多くのコメントをいただきました。今後とも隊員の活動を応援いただければ幸いです。

活動についてのお問い合わせはこちらまで! 丹波篠山フィールドステーション 河口英樹さん ☎506-2366

sasayama の日 SASAYAMA CITY

丹波篠山市ふるさとの森づくり条例で市民、特に子どもたちが里山や木と触れ合う機会づくりのため、5月5日を里山の日と定めています。里山の日には、森や里山関連施設などでさまざまなイベントが行われます。

登山イベント

5月5日(木・祝)

多紀連山
8:30集合
○火打岩～御嶽コース=多紀連山駐車場(火打岩)
○栗柄～御嶽コース=栗柄健康広場(栗柄)
問 商工観光課 ☎552-6907

大野山
9:30集合
場 丹波篠山深谷の森公園(後川上)
問 ☎555-2323

5月15日(日)

弥十郎ヶ嶽
9:30集合
場 波々伯部神社境内(宮ノ前)
問 城東公民館 ☎556-3171

深山
9:30集合
場 ささやまの森公園(川原) ¥ 200円
定 25人 問 ☎557-0045 ※要予約。

施設のイベント

篠山チルドレンズミュージアム
☎554-6000
場 篠山チルドレンズミュージアム(小田中)
※各イベントの予約可。

きこりになろう!
日 5月1日(日)
①11:00～12:00
②13:30～14:00
定 12人(子どもの人数)
¥ 1,000円

**ごんた山
トレジャーハンター**
日 5月4日(水)・
5日(木)・6日(金)
①11:00～12:00
②13:00～14:00
定 各回15人(大人含む)
¥ 800円

木工クラフト
日 5月1日(日)
時 ①10:00～
②11:00～
¥ 500円

ツリーイング体験
日 5月8日(日)
時 ①10:00～
②12:30～
③14:00～
¥ 700円

石ころアート
日 5月3日(火・祝)
①10:00～
②11:00～
③13:00～
④14:00～
¥ 300円

Let's青空モルック
日 5月15日(日)
時 13:30～15:00
¥ 200円

ささやまの森公園
☎557-0045

バードウォッチング
日 4月23日(土)
時 9:30～11:30、10:00～12:00
場 ささやまの森公園(川原) ¥ 100円 ※要予約。

春の野草観察
日 5月14日(土)

黒豆オーナーボランティア
被害から地域を守るため、耕作放棄地を再生させて、特産品の黒豆作りを行います。
日 4月23日(土)、5月7日(土)、21日(土)
時 9:00～12:00 場 安口
※右記二次元コードから申し込みが必要。

**丹波篠山市川阪集落
川阪オープンフィールド**
☎550-9037
耕作放棄地を活用して、田植えや季節の野菜苗植え、獣害対策の実施、草刈りなどの地域支援をします!
日 4月24日(日)、29日(金・祝)、30日(土)
5月8日(日)、22日(日)
時 9:00～12:00 場 川阪集落
※川阪オープンフィールドへの参加登録が必要。